

## 特別早期退職優遇制度の実施について

各 位

当社(社長 木村 康)は、本日、以下のとおり、特別早期退職優遇制度の実施を決定しましたので、お知らせいたします。

### 1. 実施の目的

当社は、お客様のニーズに応える総合エネルギー企業を目指し、JXグループ中期経営計画に基づき、今後の事業環境変化に先んじた抜本的な構造改革に取り組んでおります。

今般、その一環として、早期に適正な人員体制を構築するための対応策を講じることが不可欠であると判断し、また、各自のライフプランに基づき転身を図ろうとする従業員の支援に資するべく、特別早期退職優遇制度を実施することといたしました。

当社は、2013年3月末までに年額800億円の経営統合によるシナジー効果を実現するとともに、国内最高の競争力を有する製造・販売体制の構築と将来に向けた成長戦略の推進により、劇的な事業変革の早期実現を目指してまいります。

### 2. 制度の概要

(1)対象者	2011年3月31日現在で満35歳以上の社員 ただし、同日時点で勤続満3年未満の者は対象外とする。
(2)募集人員	1,000名 (2010年10月1日現在の従業員数10,432名)
(3)募集期間	2010年12月下旬(予定)
(4)退職日	原則として、2011年3月31日
(5)優遇内容	通常の退職金に特別加算金を上乗せするとともに、本制度適用者のうち本人が希望した場合、再就職の支援を行う。

なお、制度の詳細につきましては、今後労働組合と協議のうえ、決定いたします。

### 3. 業績への影響

特別早期退職優遇制度の実施に伴い発生する特別加算金は、2011年3月期決算において特別損失として計上する予定です。当社の持株会社であるJXホールディングス株式会社の連結業績への影響につきましては、現時点では不確定ですが、確定次第お知らせいたします。なお、2010年5月10日に公表いたしました2011年3月期連結業績予想においては、経営統合による合理化に伴う費用として特別損失250億円程度を織り込んでおります。

以 上